

国勢調査は、統計法という法律に基づいて日本国内に住む全ての人と世帯を対象とする国の最も重要な統計調査です。9月中に国勢調査員が調査書類を配布していますので、忘れずに回答をお願いします。

10月7日(水)までに郵送による提出かインターネットで回答してください。



❖ 郵送提出による回答

記入した調査票を郵送提出用封筒に入れて、郵送により提出してください。

❖ インターネットによる回答

スマートフォンやパソコンで「国勢調査オンライン」へアクセスし回答してください。

ログインするためのID・アクセスキーは、事前に調査員が配布している調査書類（インターネット回答利用ガイド）をご確認ください。

こちらから  
アクセスできます



国勢調査オンライン

🔍 検索



～皆さんへのお願い～

新型コロナウイルス感染防止のため、できる限り郵送による提出かインターネットによる回答にご協力をお願いします。国勢調査員による調査票の回収を希望される世帯は、政策財政課までお問い合わせください。

ごみを減らすために

3つの「きる」で生ごみダイエット！ 問まちづくり支援課 ☎ 6726

本市は、平成30年度における1人当たりのごみ排出量が県内40市町村中19番目に多い自治体です。ごみを減らすため、心掛け一つでできる「生ごみダイエット」のポイントを紹介しますので、皆さんで取り組みましょう。

「生ごみダイエット」のポイントは3つの「きる」

POINT1 食材は使い「きる」

食材は必要な分だけ購入し、無駄なく使いましょう。

POINT2 料理は食べ「きる」

作り過ぎに注意！料理は食べきれぬ量を作りましょう。  
残ってしまったら、冷凍保存かアレンジを加えて違う料理にしてみましょう。

POINT3 生ごみは水気を「きる」

燃えるごみの4割が生ごみで、生ごみの7割は水分です。つまり、水気を切ることが減量の近道です。  
三角コーナーや水切りネットを利用して、しっかりと生ごみの水気を切りましょう

さらにもうひと手間で  
ごみの減量効果がアップ！

野菜や果物の皮は水気を切るために、一晩乾かしてからごみ箱へ



水切りネットをぎゅっと絞ってごみ箱へ



※ペットボトルの上部を切り、切った部分にテープを貼ると、簡単に水切りグッズが作れます！